

佐賀県知事 山口 祥義 様

住 所 佐賀県唐津市北波多岸山587番地5
団 体 名 特定非営利活動法人ひまわり
代表者職・氏名 理事長 井上 祐嗣

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和2年5月5日付け県協第264号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和2年度寄附金活用実績報告書

事業名	地域交流事業
寄附受入額	361,000円
事業内容(いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>1、当初予定していた、9月初旬の「地域交流納涼そうめん流し」および地域住民と近隣事業所を招待して実施予定でした「音楽イベント」に関しましては、新型コロナウイルス感染拡大を受け、実施する事ができませんでした。</p> <p>令和2年度は、新型コロナ対策に迫われ、地域の交流を考えることすらできませんでしたので、次年度に向けて、新しい交流のあり方を考えているところです。</p>	
事業実施の成果・効果(見込み)	
<p>※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。</p> <p>―昨年まで順調に増えていた、多世代交流も今年度は0%でした。</p> <p>今後も、大人数の集まるイベント開催を積極的に考えにくいこともあり、人のつながりのあり方をどうしていくのか考えながら、新たな方法も検討していきます。</p> <p>案としては、大雨や台風などの非常時に、要援護者の緊急避難場所として、少人数ながら利用できることを近所の方々に宣伝し、地域とのつながりを大切にしていくなども考えています。他にも地域の方とのつながりを維持できる方法を前向きに検討していきます。</p>	

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		地域交流事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	361, 000	
	前年度より繰越金	294, 655	
		収入 計	655, 655
支 出	謝金	0	
	旅費	0	
	印刷製本費	0	
	消耗品費	0	
	使用料・賃借料	0	
	返礼品調達に係る費用	3, 745	
	返礼品送付に係る費用	1, 595	
	広報に係る費用	37, 889	記念資料 26, 990、返礼品見本 10, 899
	事務に係る費用	10, 000	
	次年度への繰越金	602, 426	
		支出 計	655, 655

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。

経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。